

ストラテジー取引制度要綱

2021年9月21日現在

株式会社大阪取引所

項目	内容				備考												
<p>I 取引の仕組み</p> <p>1 ストラテジー取引</p> <p>(1) 概要</p> <p>(2) 取引の種類</p>	<ul style="list-style-type: none"> 取引参加者は、立会（クロージング・オークションを除く。）において、複数の限月取引又は銘柄の売付け又は買付け（同一の顧客又は自己の計算による売付け又は買付けに限る。）を同時に成立させる取引（以下「ストラテジー取引」という。）を行うことができるものとする。 ストラテジー取引の種類は、カレンダー・スプレッド及び商品間スプレッド（商品先物取引のみ）とする。 ストラテジー売取引及びストラテジー買取引により成立する先物取引の売付け又は買付けの組合せ及びストラテジー値段の算出方法は、以下のとおりとする。 <table border="1" data-bbox="464 1043 1086 1973"> <thead> <tr> <th data-bbox="464 1043 628 1283">ストラテジー取引の種類</th> <th data-bbox="628 1043 780 1283">ストラテジー買取引により成立する先物取引</th> <th data-bbox="780 1043 932 1283">ストラテジー売取引により成立する先物取引</th> <th data-bbox="932 1043 1086 1283">ストラテジー値段の算出方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="464 1283 628 1626">カレンダー・スプレッド（国債証券先物取引及び商品先物取引）</td> <td data-bbox="628 1283 780 1626">期近限月取引の買付け及び期先限月取引の売付けがそれぞれ1単位成立する取引</td> <td data-bbox="780 1283 932 1626">期近限月取引の売付け及び期先限月取引の買付けがそれぞれ1単位成立する取引</td> <td data-bbox="932 1283 1086 1626">期近限月取引の値段から期先限月取引の値段を減じる</td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 1626 628 1973">カレンダー・スプレッド（指数先物取引）</td> <td data-bbox="628 1626 780 1973">期近限月取引の売付け及び期先限月取引の買付けがそれぞれ1単位成立する取引</td> <td data-bbox="780 1626 932 1973">期近限月取引の買付け及び期先限月取引の売付けがそれぞれ1単位成立する取引</td> <td data-bbox="932 1626 1086 1973">期先限月取引の値段から期近限月取引の値段を減じる</td> </tr> </tbody> </table>				ストラテジー取引の種類	ストラテジー買取引により成立する先物取引	ストラテジー売取引により成立する先物取引	ストラテジー値段の算出方法	カレンダー・スプレッド（国債証券先物取引及び商品先物取引）	期近限月取引の買付け及び期先限月取引の売付けがそれぞれ1単位成立する取引	期近限月取引の売付け及び期先限月取引の買付けがそれぞれ1単位成立する取引	期近限月取引の値段から期先限月取引の値段を減じる	カレンダー・スプレッド（指数先物取引）	期近限月取引の売付け及び期先限月取引の買付けがそれぞれ1単位成立する取引	期近限月取引の買付け及び期先限月取引の売付けがそれぞれ1単位成立する取引	期先限月取引の値段から期近限月取引の値段を減じる	<ul style="list-style-type: none"> 「期近限月取引」とは、取引最終日が先に到来する限月取引をいう。 「期先限月取引」とは、取引最終日が後に到来する限月取引をいう。
ストラテジー取引の種類	ストラテジー買取引により成立する先物取引	ストラテジー売取引により成立する先物取引	ストラテジー値段の算出方法														
カレンダー・スプレッド（国債証券先物取引及び商品先物取引）	期近限月取引の買付け及び期先限月取引の売付けがそれぞれ1単位成立する取引	期近限月取引の売付け及び期先限月取引の買付けがそれぞれ1単位成立する取引	期近限月取引の値段から期先限月取引の値段を減じる														
カレンダー・スプレッド（指数先物取引）	期近限月取引の売付け及び期先限月取引の買付けがそれぞれ1単位成立する取引	期近限月取引の買付け及び期先限月取引の売付けがそれぞれ1単位成立する取引	期先限月取引の値段から期近限月取引の値段を減じる														

項目	内 容				備 考
	商品間スプレッド（ゴム先物取引）	ゴム（RSS3）先物取引の買付け及びゴム（TSR20）先物取引の売付けがそれぞれ1単位成立する取引	ゴム（RSS3）先物取引の売付け及びゴム（TSR20）先物取引の買付けがそれぞれ1単位成立する取引	ゴム（RSS3）先物取引の値段からゴム（TSR20）先物取引の値段を減じる	<ul style="list-style-type: none"> • ゴム（RSS3）先物のうちn-1限月（nは限月を表す数値とする。）とゴム（TSR20）先物うちn限月との組み合わせとする。 • ゴム（TSR20）先物取引の取引開始日からゴム（RSS3）先物取引の取引最終日までの間に限る。 • 限月現金決済先物取引については同一限月取引の組み合わせとする。
	商品間スプレッド（貴金属市場の限月現金決済先物取引）	金ミニ先物取引の買付け及び白金ミニ先物取引の売付けがそれぞれ1単位成立する取引	金ミニ先物取引の売付け及び白金ミニ先物取引の買付けがそれぞれ1単位成立する取引	金ミニ先物取引の値段から白金ミニ先物取引の値段を減じる	
	商品間スプレッド（貴金属市場の限日現金決済先物取引）	金限日先物取引の買付け及び白金限日先物取引の売付けがそれぞれ1単位成立する取引	金限日先物取引の売付け及び白金限日先物取引の買付けがそれぞれ1単位成立する取引	金限日先物取引の値段から白金限日先物取引の値段を減じる	
2 対象	<ul style="list-style-type: none"> • すべての先物取引を対象とする。 • 各先物取引に係るストラテジー取引の限月取引の組合せは、別紙1のとおりとする。 				<ul style="list-style-type: none"> • フレックス限月取引は対象外とする。
3 取引契約締結の方法	<ul style="list-style-type: none"> • 個別競争取引とする。 				
4 立会方法 (1) 立会の区分及び取引時間	<ul style="list-style-type: none"> • ストラテジー取引の対象となる市場デリバティブ取引の立会の区分及び取引時間に準じる。ただし、各立会におけるクロージング・オークションは、ストラテジー取引の取引時間外とする。 				
(2) 立会方法	<ul style="list-style-type: none"> • 売買システムによる取引とする。 				
5 ストラテジー呼値	<ul style="list-style-type: none"> • 成行及び指値とする。 • ストラテジー呼値は、次の有効期間条件又は執行数量条件を付して行わなければならない。 				<ul style="list-style-type: none"> • 成行ストラテジー呼値は、有効期間条件を付し

項目	内容	備考
<p>6 取引の一時中断</p> <p>7 約定数値等</p> <p>II 値洗い、建玉及び決済</p> <p>III 証拠金</p> <p>IV 参加者負担金</p> <p>V 情報の伝達</p>	<p>a 通常条件 午前立会及び午後立会において行った呼値はその日の午後立会終了時に、日中立会において行った呼値はその日の日中立会終了時に、夜間立会において行った呼値はその取引日の夜間立会終了時に、それぞれ効力を失うものとする条件とする。</p> <p>b 残数量取消条件 呼値の全数量の取引が直ちに成立しない場合には、直ちに成立する数量のみの取引を成立させ、残数量の効力を失うものとする条件とする。</p> <p>c 全数量執行条件 呼値の全数量の取引が直ちに成立しない場合には、当該呼値の効力を失うものとする条件とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ストラテジー呼値の効力は、上記各条件のとおりとする。 ・ ストラテジー呼値の単位は、別紙2のとおりとする。 ・ 市場デリバティブ取引について取引を一時中断した場合には、取引を一時中断している間、当該市場デリバティブ取引における売付け又は買付けが成立することとなるストラテジー取引について、取引を一時中断する。 ・ ストラテジー取引が成立したとき、その組合せに従い成立する市場デリバティブ取引の売付け又は買付けに係る約定数値又は約定値段は、ストラテジー取引の約定値段に基づき当社が定める。 ・ 各限月取引又は各銘柄における売付け又は買付けとして取り扱う。 ・ 各限月取引又は各銘柄における売付け又は買付けとして取り扱う。 ・ 各限月取引又は各銘柄における売付け又は買付けとして取り扱う。 ・ 取引高については、各限月取引又は各銘柄の取引高と合算するものとする。 ・ 建玉残高については、各限月取引又は各銘柄の建玉と合算するものとする。 	<p>て行うことができない。</p> <p>・ 算出する値段が当社の定める値幅を超える値段となるストラテジー呼値を行うことはできない。</p>

以上

ストラテジー取引の組合せ

表 1 : カレンダーズプレッド

区 分	期近限月取引	期先限月取引
国債証券先物 (Large/Mini)	直近限月取引	第 2 限月・第 3 限月取引
	第 2 限月取引	第 3 限月取引
日経 225 先物 TOPIX 先物 JPX 日経 400 先物 東証マザーズ指数先物 RNP 先物	直近限月取引	第 2 限月から第 5 限月取引
日経 225mini	直近限月取引	第 2 限月から第 5 限月取引
	第 2 限月取引	第 4 限月・第 5 限月取引
	第 3 限月取引	第 5 限月取引
ミニ TOPIX 先物 TOPIX Core30 先物 東証銀行業株価指数先物 東証 REIT 指数先物	直近限月取引	第 2 限月・第 3 限月取引
日経平均 V I 先物	直近限月取引	第 2 限月から第 8 限月取引
N Y ダウ先物		第 2 限月から第 4 限月取引
台湾加権指数先物		第 2 限月から第 5 限月取引
FTSE 中国 50 先物		第 2 限月から第 4 限月取引
日経平均・配当指数先物		第 2 限月から第 5 限月取引
CME 原油等指数先物		直近限月取引
商品先物取引 (限日現金決済先物取引を除く)	直近限月取引	第 2 限月から第 6 限月取引
	第 2 限月取引	第 3 限月から第 6 限月取引
	第 3 限月取引	第 4 限月から第 6 限月取引
	第 4 限月取引	第 5 限月・第 6 限月取引
	第 5 限月取引	第 6 限月取引

表 2 : 商品間スプレッド

区 分	商品 A	商品 B	取引単位
貴金属市場 (限月現金決済先物取引) (※1)	金ミニ先物	白金ミニ先物	100g
貴金属市場 (限日現金決済先物取引)	金限日先物	白金限日先物	100g
ゴム市場 (※2)	ゴム (RSS3) 先物	ゴム (TSR20) 先物	5,000kg

(※1) 同一限月取引の組み合わせに限る。

(※2) ゴム (RSS3) 先物のうち $n-1$ 限月 (n は限月を表す数値とする。) とゴム (TSR20) 先物うち n 限月との組み合わせに限る。

ストラテジー呼値の単位

区 分		ストラテジー呼値の単位	(参考) 通常の限月取引又は銘柄に係る呼値の単位
国債証券先物	中期国債先物	1 銭	1 銭
	長期国債先物	1 銭	1 銭
	ミニ長期国債先物	5 厘	5 厘
	超長期国債先物	1 銭	1 銭
指数先物	日経 225 先物	1 円	10 円
	日経 225mini	1 円	5 円
	TOPIX 先物	0.1pt.	0.5pt.
	ミニ TOPIX 先物	0.05pt.	0.25pt.
	JPX 日経 400 先物	1 pt.	5 pt.
	東証マザーズ指数先物	0.5pt.	1 pt.
	RNP 先物	0.1pt.	0.5pt.
	TOPIX Core30 先物	0.1pt.	0.5pt.
	東証銀行業株価指数先物	0.1pt.	0.1pt.
	東証 REIT 指数先物	0.1pt.	0.5pt.
	N Y ダウ先物	1 pt.	1 pt.
	台湾加権指数先物	1 pt.	1 pt.
	FTSE 中国 50 先物	1 pt.	5 pt.
	日経平均 V I 先物	0.01pt.	0.05pt.
	日経平均・配当指数先物	10 銭	10 銭
	CME 原油等指数先物	0.01pt.	0.05pt.
商品先物	金標準先物	1 円	1 円
	金ミニ先物	1 円	1 円
	金限日先物	1 円	1 円
	白金標準先物	1 円	1 円
	白金ミニ先物	1 円	1 円
	白金限日先物	1 円	1 円
	銀先物	10 銭	10 銭
	パラジウム先物	1 円	1 円
	ゴム (RSS3) 先物	10 銭	10 銭
	ゴム (TSR20) 先物	10 銭	10 銭
	一般大豆先物	10 円	10 円
	小豆先物	10 円	10 円
	とうもろこし先物	10 円	10 円